

丹後園だより

第99号 令和7年1月発行
発行：社会福祉法人丹後福祉会
広報作成委員会

昭和100年新春号

TEL：0772 (74) 9888 FAX：0772 (74) 0027

理事長新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

日頃から、丹後福祉会に対しまして、ご利用者、ご家族及び地域の皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、新春を迎えることができましたことを心よりお礼申し上げます。

昨年は元日に能登半島地震があり、被災された皆さんにとって大変な1年であったと思います。現在も厳しい状況が続いているとお聞きしますし、一日も早い復興ができますことをお祈り申し上げます。

少子高齢化、核家族化等による家族構成の変化や過疎化により、地域の基盤が弱くなってきているとともに、世界各地で発生している紛争などが我が国の平和と経済面に影響するなど、私たちを取り巻く社会環境は大変厳しい中にあります。加えて、人口減少による人材不足は、高齢者福祉を支える介護事業所でも顕著となっており、当法人の状況も例外ではありません。

今年の干支である巳年は、巳が冬眠から目覚め這い出すことと脱皮する特性を併せ、力を蓄えていたものが芽を出す「起点」と「再生と誕生」の年と言われています。厳しい環境の中にあっても、当法人が理念として掲げる「お一人おひとりを大切に、質の高い福祉サービスの提供により、誰もが安心して暮らせる地域づくりに貢献させていただきます」を基本とし、今進めています様々な取組を契機として、役職員が一丸となり、地域とともにある福祉施設としての自覚をもち、チャレンジ精神を忘れず、また京丹後市における福祉・介護の基幹的支援施設として、取組をより一層進めていかなければならないと考えています。

今後とも皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和7年 元旦
理事長 濱岡 六右衛門

特別養護老人ホーム第二丹後園のお正月

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。
元旦にはお雑煮を、昼食にはおせちを提供させていただきました。
ご利用者からは「まあ～綺麗～」 「美味しいわ～」 など、嬉しい言葉が飛び交っており
暖かい太陽の日差しとともに、ゆったりとした幸せな時間を過ごされました。
これからもお元気で、毎日を楽しくお過ごしいただけるよう職員一同、お手伝いさせていただきます！！



特別養護老人ホーム丹後園

京丹後市内に在住され、高校の生徒さんにボランティアで裁縫を指導しておられる小谷浩美（おだにひろみ）様から、今回峰山高校の生徒と一緒に作成したベット柵カバーを、多数寄贈していただきました。

ベット柵カバーはご利用者がベット柵に手を巻きこむなどして、怪我をされることが無いように、安全のために使用させていただいています。クッション性のある素材で作成していただき、大変助かっています。

たくさんの寄贈をありがとうございました。



←クリスマス企画
今年も賑やかな
クリスマスをお過ごし
いただきました☆



デイサービスセンター住の江

デイサービスセンター住の江では毎年恒例の餅つきを実施しました。

ご利用者にも餅つきと餅花木づくりを手伝っていただきました。

杵と臼で「よいしょ」の掛け声に合わせて餅をつき、餅花木を作りました。紅白の餅花木は彩りよくできあがり、希望された方にはご自宅へ持ち帰っていただきました。

今年も健康で楽しく1年を過ごしていただけるよう、皆様のお役に立てる介護サービスの提供に努めたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。



丹後園デイサービスセンター

11月25日～30日までデイサービスの家族会がありました。たくさんのご家族に参加していただき、一緒にレクリエーションをしたり、おやつを食べながら話をしたり、楽しく過ごしていただきました。クリスマスには手作りケーキを作成し、クリスマスの雰囲気を味わっていただきました。皆さん「美味しいわ」と喜んでおられました。

今年の干支の創作も、たくさんのご利用者に手伝っていただき、とても立派な作品ができ上がりました。デイサービスの玄関が一段と華やかになりました。



編集後記

あけましておめでとうございます。本年も、丹後園だよりをよろしくお願いいたします。例年に比べ、暖かい年末年始になりましたね。初詣に行かれた方も足元がよく、ありがたいとおっしゃっていました。さて、今年は巳年。へびのようにしなやかな1年をお過ごしください。皆様の幸運がくねくねと続きますように・・・。

